

# 共同利用設備に関する利用促進セミナー

主催: 大学院先導機構 研究戦略・研究推進部門 研究サポート推進室

共催: 薬学部・薬学部附属創薬研究センター機器分析施設

## 原子吸光の基礎セミナー ～基本原理から測定における注意点まで～

講師

古川 真 氏

(株)パーキンエルマージャパン  
ディスカバリー・アナリティカル・ソリューションズ事業部  
無機ビジネス部 アプリケーションリサーチラボ

日時

平成28年12月12日 (月) 13:00～14:00

場所

薬学部 宮本記念館 1F カンファレンス室

### 原子吸光分析装置

主に溶液中の金属元素の濃度 (ppm～ppb) を測定する装置で、水のミネラル成分の濃度や血清中の微量金属の濃度の測定など、環境分析、工業分析、臨床分析など多くの分野で広く使用されています。測定元素は準備をするランプによりますが、約60の元素が測定可能です。

このたび、薬学部附属創薬研究センター機器分析施設に原子吸光分析装置が導入(平成29年1月予定)されることになりました。原子吸光分析装置に興味がある、これから使ってみたいという初心者向けにわかりやすく解説していただける機会です。皆さまぜひご参加ください。

\* 装置の使用説明会につきましては改めてご案内いたします。

参加申込み不要  
参加費無料

【問い合わせ先】

薬学部附属創薬研究センター  
機器分析施設(担当: 田中栄緒)

TEL: 371-4815

Mail: tfujii@gpo.kumamoto-u.ac.jp



薬学部  
⑧宮本記念館